



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会
大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野 48 番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<http://www.kurumi.or.jp>



最近、テレビや新聞でノロウイルスの流行が取り上げられています。感染しない為にどのように対処すれば良いか、「ノロウイルス」について詳しくご紹介します。

ノロウイルスによる胃腸炎はどのようなものか？

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。

ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方が軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化したり、嘔吐つを誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。

皆様の周りの方々と一緒に、予防対策を徹底しましょう。

ノロウイルスはどうやって感染するのか？

ノロウイルスの感染経路はほとんどが経口感染で、次のような感染様式があると考えられています。

- (1) 患者のノロウイルスが大量に含まれるふん便や吐きつから人の手などを介して二次感染した場合。
 - (2) 家庭や共同生活施設などヒト同士の接触する機会が多いところでヒトからヒトへ飛沫感染等直接感染する場合。
 - (3) 食品取扱者（食品の製造等に従事する者、飲食店における調理従事者、家庭で調理を行う者などが含まれます。）が感染しており、食品取扱者を介して汚染した食品を食べた場合。特に、食品取扱者を介してウイルスに汚染された食品を原因とする事例が、近年増加傾向にあります。
 - (4) 汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合。
 - (5) ノロウイルスに汚染された井戸水や簡易水道を消毒不十分で摂取した場合。
- この多彩な感染経路がノロウイルスの制御を困難なものにしています。

ノロウイルスの特徴は？

- (1) 下痢だけでなく、嘔吐が多い。
- (2) 消毒薬に対する抵抗力が強い。
- (3) 一度かかっても何度も感染することがある。

潜伏期間と症状は？

潜伏期間（感染から発症までの時間）は24～48時間で、主症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度（37～38℃くらい）です。

治療法は？

ノロウイルスには有効な抗ウイルス剤はなく、通常、治療は輸液などの対症療法が行われます。

予防法は？

- (1) 食事の前やトイレの後などには、せっけんを使いしっかりと手を洗いましょう。
- (2) タオルなど共用で使用するものを避けることも必要です。
- (3) 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- (4) 食品中のウイルスは加熱により感染性をなくすことができます。食品の中心温度が85℃1分以上になるようにしっかりと熱を通して食べましょう。
- (5) 便や吐物の処理をする時は素手で触らず、必ずビニール手袋を使用しましょう。汚物の消毒は市販の塩素系消毒剤（漂白剤）を希釈したものを使用してください。

3月 happy birthday 今月の顔

デイケア・ショートケアをご利用の方も掲載しています

中村 雪	100歳	清水 ひさ子	81歳	堀 春	82歳
朴木 タミ子	88歳 米寿	越前 美智子	65歳	高田 静子	69歳
菅本 實	88歳 米寿	赤井 勲	70歳	田村 愛子	74歳
小泉 民夫	85歳	長堀 八千子	81歳	片岡 清三郎	84歳
黒川 はる	96歳	郷田 稔	74歳	廣瀬 慶子	70歳
夏野 與四郎	77歳 喜寿	近藤 澄子	71歳	畑 賢治	61歳
石田 ちい子	80歳	川邊 喬	79歳	杉野 公	79歳
長原 信子	79歳	石田 澄子	85歳		



朴木 タミ子様

東 絹子看護師長



2月1日付で北2階病棟の看護師長に就任した東（あずま）新看護師長より、一言頂きました。

頂いております。

病棟スタッフ一同が思いやりの心と、向上心を常に持ち、協力し合って、患者様に出来る限り穏やかで楽しみのある生活を送って頂ける様、又、患者様やご家族様にくすみ病院で良かったと満足して頂ける様に努めて参りたいと思っております。まだまだ未熟ではありますが、重責を果たせるように職務に励みたいと考えておりますので今後とも宜しくお願い致します。

尚、ご希望やご意見等、何時でもお気軽に声を掛けて頂けると幸いと存じます。

接遇研修会

心肺蘇生研修会



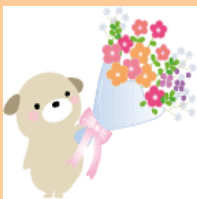
2月10日1階ロビーにて、射水消防署救急隊員2名の方の指導による心肺蘇生方法の研修会を行いました。緊急時に備え皆、真剣に取り組みました。(55名参加)



2月1日～16日
1F会議室にて



今回は『使ってはいけない言葉遣い』をテーマに149名が参加し「話し合い発表する」という形で行われました。研修会で学んだ事、感じたことを今後の仕事に生かして行きたいと思えます。



中村 雪様

明治45年3月5日に誕生され、今年で100歳になりました。これからもお元気でお過ごし下さい。

編集後記

だんだんと日が長くなり、寒さも和らぎ、春の訪れも近くなりました。

日毎に暖かくなり過ごし易くなって来ましたね。

春が待ち遠しい今日この頃です。

(M.H)

基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。

信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。

地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。

職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。平成23年3月7日改定

運営指針

1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々への自立支援を行います。

2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。

3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。

4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。

5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。

6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。